



会員の皆様へ

# 感謝を込めて旅立ちを送る

同窓会会長 中 磨 輝 美



今年も春の訪れと共に季節を彩る花々が咲き誇り、我々の心を癒してくれる平穏な日々が続いておりましたが、突然四月十四日発生した熊本地震により大自然の脅威をまざまざと見せつけられてしまいました。

我々の祖先は大自然との共生のために英知を尽くし、感謝の念と畏怖の念をもって、幾多の大災害から立ち直ってきました。このたびの地震により尊い命を失われた方々と、被災された多くの方々に心よりご冥福とお

見舞いを申しあげ、先祖より受け継いだ不屈の日本民族精神をもって一日も早い復興がなりますことを祈念いたします。

そのような中にもいつも通り季節は巡り、初夏の候となりました。会員の皆様方にはご健勝にてご活躍のことと存じます。母校も四月六日に第五十七回入学式が挙行され、新入生四九二名が太平台で高校生活に勤しむこととなり、現在の私立学校の置かれている情勢から見て誠に頼もしい限りであります。

## 尽力に感謝

さて、影山博学校長が昨年体調を崩されて、今年の三月末日をもって退職されました。影山先生は昭和四十九年に奉職され

発行者 國學院大学  
同窓会  
(〒328-8588)  
栃木市平井町 608 番地  
電話 0282-22-5511

第 39 号

以来、四十一年の長きに亘り勤務され、教務主任、教科主任、進路指導部長等を歴任され、平成十六年度より教頭、十九年度に副校長、二十三年度に第三代校長に就任されました。先生は学校を常に牽引して学力向上に尽くされ、母校を県内有数の進学校へと引き上げてくださいました。その傍らで同窓会事務局長として陣頭指揮を執っていただき、特に同窓会創立五十年記念式典並びに記念事業を盛大に成功裡に終了することができましたのも、先生のご尽力のお陰であると思えます。

これからも学校並びに同窓会のためにご活躍いただけるものと思っております。誠に残念でなりません。今後はゆっくり静養なされて、全快されまし

## 新校長就任



川福基之新校長

また、新たに第四代学校長に就任されました川福基之先生は、國學院久我山中学高等学校第八代学校長として十年間久我山をリードされ、今日の隆盛の基礎を創られた立派な実績をお持ちです。昨年度よりすでに本学園理事、学園顧問として指導的立場に立たれており、母校の建学の精神のもとに飛躍と発展に寄与して

いただけることと期待を致しているところであります。木村好成理事長先生共ども、同窓会の隆盛・発展のためにご指導いただくことを会員一同



23 期生卒業 30 周年集いの会の 1 コマ

心よりお願い申し上げます。同窓会も昨年十月三十一日に栃木サンプラザにおいて第二十三期生「卒業三十周年集いの会」が、約一八〇名の出席者を迎えて盛大に開催されました。なお本年も、卒業式の前日の二月二十九日に平成二十七年卒業生の同窓会入会式が行われ、同窓生は約三万五千人にのぼることとなりました。

会員の皆様方には母校発展のためにさらなるご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

## 新顧問就任

今年度より母校教頭である佐々木和俊先生と青木一男先生に同窓会顧問をお願いすることとなった。新顧問のお二方に原稿をお寄せいただいた。



同窓会顧問

### 佐々木和俊教頭

創立五十五周年を迎えた昨年度の卒業式で三四、六五五番目の卒業生が太平台から巣立っていきました。その卒業生達が幅広く活躍し、様々な形で社会に貢献していることを耳にする度に、四十年間本校の教壇に立っていた私にとって、この上なく嬉しく思います。

よく生徒達に言うことは、人生で大変な困難を「たくましく」何度も乗り越えてきたお父さんとお母さんが出会って、君達が生まれた。君達が反抗しようとする君達の心の痛みを「直く」感じ取っているから、一生懸命に君達を守ってくれている。君達の

「明るく」頑張っている姿を見ることが出来るから、どんなにつらくても親として頑張っていられる。そんな「さわやかに」生きるこの大切さを君達はこの学校で学び、國學院栃木を巣立ってほしい、と。

この私の話を聞いた生徒達は今まで何人になるでしょうか。毎年繰り返して語っていたようになりますが、「あと何年か経つと二十一世紀になる。君達はその時代で本校の校訓を大切にしてください。』という先生の話を忘れない。」という先生の話を忘れない。『と卒業生の教官から手紙が届きました。若い教師の言葉を何年もの間覚えていてくれたことに感動するとともに大きな責任を感じたことを覚えています。

現在多くの卒業生の子弟が本校に入学してきます。本校の創設者である佐々木周二先生の教

育に対する思いが時代を越えて受け継がれていくのを感じます。これから先、数え切れないほどの星霜を経ても本校が続く限り、困難なことの多い社会の中で、「たくましく 直く 明るく さわやかに」生きていくことができるように、本校の教育が卒業生一人ひとりの心を支えていくと信じます。そういう思いを共有するのが「同窓生」であると思っています。同窓生の皆さんの活躍を心からお祈りしています。



同窓会顧問

### 青木一男教頭

昨年、中学時代の恩師の米寿を祝おうと二十年ぶりの同窓会が開かれた。その中学時代の恩師はまさに熱血教師そのもの、竹を割ったような性格で、生徒が悪いことをすれば、鬼の形相で厳しく叱りつけ、良いことをすれば似合わぬ笑顔で心から誉める。仕事ぶりに熱血そのものであり、朝一番に出勤、まず社

会科の教師として小テストや授業用プリントを作成、それが終わると野球部の監督として、グラウンドに出て朝の練習、放課後は自らバットを握ってノック、問題を起した生徒がいれば生活指導の責任者として夜遅くに家庭訪問と、本当にお忙しい毎日であったと思う。

その会の最初に、その九十近い年齢の先生が、背筋をすっと伸ばし、大きく張りのある声で挨拶され、その姿が、四十年近く前とほとんど変わらなかったのには驚くばかりであった。それはその場にいた皆も同じ気持ちであったろう。現在、畑仕事をしながら、栃木市の教育委員会から委託された社会教育関係の仕事に携わりつつ、栃木県ゴルフ協会ゴルフ協会の会長として様々な大会へ出かけて行き、その普及に尽力されている。今年、その功労者として県知事から表彰を受けた。

自分たちもいい年になり、何か世の中や人生が分かったような気がしてはいたものの、まだまだであることを思い知らされた。こちらが元気づけるつもりで催した会であったが、かえって圧倒され、元気づけられてしまったのである。

さて、同窓会と言えば、本校

でも卒業してから三十年経って行われるものがあり、数年前から招待されている。なかなかクラス以外の人達と会う機会はなく、多くの卒業生から現在の活躍ぶりを聞いたり、逆に本校の発展の様子を伝える機会が持つることにおいて、この「卒業三十周年集いの会」には感謝している。これが発展し、一昨年から教職員の集まりが始まり、また、今年から還暦の会を行う予定であると聞いている。「オール國學院栃木」の輪が広がっている。卒業生同士そして師と生徒の絆が、また、國學院栃木の卒業生であることの誇りが、それぞれの支えになってくれれば何よりである。

私が年を重ねていく中で、教員たちに出会った時、何を語れるのか、そして、どのような生き方を見せられるのか。そのためにこれからが本場の意味で大切であると感じた。



平成28年度

幹事会(総会)報告

平成二十八年度の同窓会幹事会(総会)が六月二十五日(土)に母校第3会議室で開催された。議事は、昨年度の事業報告、決算報告、および会計監査報告がなされ、続いて今年度の事業計画案、収支予算案が審議され、承認された。

最後に、第二十四期生の「卒業三十周年集いの会」、國栃オーブンゴルフコンペのお知らせ、永吉信夫奨学金についての報告があり、会は滞りなく終了した。

卒業三十周年 集いの会

平成二十七年十月三十一日(土)、二十三期生の「卒業三十周年集いの会」が栃木サンプラザにおいて開催された。参加者はみな、恩師や旧友と思ひ出話に花を咲かせ、まるで高校時代に戻ったかのような華やいだ雰囲気の会であった。



声高らかに校歌を斉唱

会費納入者芳名

平成二十七年(度分)

氏名上の数字は卒業期

Table listing names and graduation years of members who paid dues. Includes names like 富永 照夫, 田村 幸子, 新井 清志, etc., with corresponding graduation years.

平成 27 年度同窓会一般会計収支決算

平成 28 年度同窓会一般会計収支予算

Table showing financial results for the 27th fiscal year. Columns include Item, Actual Amount, Budgeted Amount, Change, and Remarks. Total revenue is 15,301,299 and total expenses are 15,740,000.

Table showing budget for the 28th fiscal year. Columns include Item, Budgeted Amount, Previous Year Budgeted Amount, Change, and Remarks. Total budgeted revenue is 15,970,000 and total budgeted expenses are 15,740,000.

Detailed table of expenses for the 27th fiscal year, categorized by item such as printing, communication, and scholarship fees.

Detailed table of expenses for the 28th fiscal year, categorized by item such as printing, communication, and scholarship fees.

## 退職職員の國橋への想い 新たな一步を踏み出す



影山 博先生  
前校長  
地歴公民科

昭和三十九年四月、本校に入  
学し、高校・大学・大学院、そ  
して教員として、國學院とは半  
世紀の長い付き合いであった。

高校時代は、素晴らしい教員  
や友人との出会いがあった。と  
くに山隈惟實先生には、私の人  
生を決定づける大きな影響を受  
けた。放課後、友人二人と図書  
館の館長室で『吾妻鏡』などの  
輪読会、そして日曜日は古文書  
の探訪など、歴史の面白さに夢  
中になった高校時代であった。

山隈先生は、福岡県宗像で今  
も元気で過ごしておられる。先  
生の御恩に応えるには何をすべ  
きか。それは、若いころに熱中  
した歴史学にもう一度挑戦する  
こと、そして地域の歴史研究の  
発展にいささかなりとも貢献す  
ることである。校務多忙に託け  
て、長い間勉強してこなかった  
ので、今はその空白を埋めるの  
に悪戦苦闘している。それで  
も、二〇一七年に刊行できるよ  
うに、書齋に籠もる毎日である。  
楽しく、充実した日々であり、  
「晴耕雨読」の生活は少し先に

なりそうである。

教員時代は、担任としての期  
間は短かった。しかし、幸とい  
うか、毎年のように三年担任を  
務めたので、今はクラス会に招待  
されたり、食事に誘われる機会  
が多い。高校時代を懐かしそう  
に語る彼らと同じ時間を過し  
ていると、当時のことが昨日のよ  
うに思い出され、自分も若返る  
ようである。そして、実社会の一  
線で活躍する彼らの未来に幸あ  
れと願わずにはられない。



中山 富夫先生  
前副校長  
保健体育科

私が本校の教員になったの  
は、全くの偶然といえますが、  
不思議な縁がありました。私が  
大学四年生になった夏休みに、  
九州出身の先輩から遊びに来な  
いかという誘いがあり、就職し  
てしまったらこんな機会はめつ  
たにないだろうと思えたので、  
友人と二人でその先輩のもとへ  
出かけることにしました。福岡  
に入ったところでちょうどイン  
ターハイが開催されていること  
を知らされ、ハンドボールの会  
場も近くの小倉市にあることが

分かり、そちらに足を運びまし  
た。会場は大変賑わってしまし  
た。そんな人混みの中、(故)  
山下勝司先生とばったり出会っ  
たのです。私は一つ上の先輩と  
一緒におり、その先輩から紹介  
されたのが、出会いのきっかけ  
でした。初対面の私に、勝司先  
生は「栃木に来てくれないか」  
と誘ってくれたのです。その時  
は何を言っているのか理解に苦  
しんだのですが、後日さらに詳  
しく話を伺ってみると、五年後  
に国体があり、有望選手を集め  
ているとのことでした。そして、  
栃木国体で実業団に勝てる  
ようなチームを作りたいとおつ  
しゃったのです。高校時代は弱  
小チームで全国大会など全く無  
縁であった私が、大学での厳し  
い練習環境に身を置き、どうに  
か結果を出せるようになり、ハ  
ンドボールを競技することが心  
底楽しくなってきた矢先のこと  
でした。当時の私は、実業団に  
進むか、教師になるか、迷って  
いた時期でもありました。勝司  
先生の話は、私の迷いを払拭し  
てくれました。本校に着任して  
最初の五年間は、昼間授業をこ  
なし、放課後は部活の指導。夜  
には国体に向けた練習という  
日々が続きました。それは本当  
に大変でしたが、自分の目指し  
ていた形に近づいていたので、

苦しいというよりむしろ楽し  
かったのです。国体本番では、実  
業団のトップ二チームには勝て  
ませんでした。それ以外の  
チームには全て勝ち、第三位と  
いう結果を収め、目標を達成す  
ることができました。また、指  
導者としては、インターハイ出  
場三十二回。生徒たちは本当に  
よく頑張ってくれました。時に  
厳しい指導もあったように思い  
ますが、文句の一つも言わな  
いでついてきてくれた部員たち  
にただただ感謝しています。  
四十一年間、無事にやり遂げ  
ることができたのも、周りで支  
えてくれた多くの方々の力添え  
があったからだと思えます。言  
いたいことを言い、やりたいこ  
とをやり、体育科主任や教頭、  
副校長といった様々な職務を経  
験させていただきました。それ  
な器ではないことを、私自身が  
一番よく知っていますが、それ  
ゆえに私を鍛え上げてくれた学  
校には本当に感謝しています。  
これから私がしなければいけ  
ないことは、全く家庭を顧みず、  
迷惑をかけてきた家族に、しつ  
かりと家族サービスをするこ  
とだと思っています。

最後になりますが、國學院大  
学栃木中学・高等学校、並びに  
同窓会の益々のご発展とご繁栄  
を心よりお祈り申し上げます。



加藤 勤先生  
数学科

四十一年間の勤務を終え、今  
年の三月三十一日付を以って定  
年退職いたしました。四季おり  
おりの素晴らしい景色を持つ太  
平山。その麓にあるこの学園で  
教員生活を過ごせたことに、幸  
せを感じています。

数学の教師として、数学を教  
えることが仕事ではありません  
が、人間の可能性の素晴らしさ  
はむしろ関わりを持った多くの  
生徒たちから教わったような気  
がします。本当にありがとうございました。

また、進路学習指導部に所属  
していた折、毎年三百人以上の  
学校関係訪問者があり、その応  
対を致しましたが、来訪者の多  
くが、本校の整理された進路指  
導資料と、その資料を利用して  
真剣に進路について考える本校  
生徒たちの姿に驚いていました。  
本校は、進学においても、部活  
動においても自慢のできる、素晴  
らしい学校だと思えます。これら  
は全て、卒業生の皆さんによつて  
築かれてきた賜物ですが、退職  
した私としては、卒業生の皆さ  
んの社会人としての立派な活躍  
ぶりを楽しみに、第二の人生を  
歩みたいと思っています。

# 世界、日本の頂点で活躍する卒業生 〜母校の誇りを胸に〜

高校時代の三年間、部活動に青春をかけた卒業生の皆さんも多いのではないだろうか。今回は、部活動の経験を人生に生かし、近年大活躍をされている卒業生たちを紹介する。

**栗原 英雄さん (三期卒)**  
NHK大河ドラマ「真田丸」に出演  
(真田信尹役)



右が栗原英雄さん

栗原英雄さんは本校在学中に演劇部で熱心に活動を続ける。卒業後は難関を突破し、「劇団四季」に入団。厳しい稽古を積み重ね、「ライオンキング」で重要な役をこなすなど、多くの作品に出演し、高い評価を受ける。二〇〇九年に劇団四季を退団し、現在は「クオーレ」に所属。舞台、映画などで幅広く活躍中。今回の「真田丸」出演は、その高い演技力が、脚本を手がけた三谷幸喜氏の目にとまり実現した。真田信尹は真田家の命運を担う重要な役である。今後ドラマを大いに盛り上げ、脚光を浴びることであろう。栗原さんの更なるご活躍を、卒業生一同応援したい。

**田村 優さん (四五期卒)**  
甲山中学校→國學院大学栃木  
高等学校→明治大学→NEC  
グリーンロケッツ/サンウル  
ヴズ



© JRFU 2015, photo by H.Nagaoka

父は帝京大学、トヨタ自動車の元選手で、元豊田自動織機監督の田村誠氏。弟の田村颯氏は、兄と同じく本校卒業生で明治大学出身。今は東芝ブレイブルーパスの選手。そんなラグビー一家で育った田村さんだが、意外にもラグビーは高校から始めた。二年次から中心選手として活躍し、その後明治大学に進学。その後、実業団「NECグリーンロケッツ」で活躍を続ける。何といたって特筆すべきは、日本代表として昨年八月に行われたラグビーワールドカップに出場し、日本中を感動の渦に巻き込んだ「南アフリカ戦勝利」のピッチに立っていたことだ。その活躍も評価され、現在はラグビーの「サンウルヴズ」でもプレーしている。田村さんは二〇一五年のラグビー



© JRFU 2015, photo by H.Nagaoka

HP:<https://super-japanrugby.com/>  
FB:<https://www.facebook.com/superrugby.sunwolves>  
Twitter:<https://twitter.com/sunwolves>

ドカップでの沢山の応援ありがとうございました。これからの目標としては、二〇一九年、日本開催のワールドカップで前回以上の成績を残すため、スーパーラグビー、日本代表、トップリーグでも自分自身の成長の為に頑張ることです。一緒に頑張ってくださいませよう。」と力強く語ってくれた。

**大島 佐利さん (四四期卒)**  
寺尾中学校→國學院大学栃木  
高等学校→早稲田大学→  
サントリーサンゴリアス

大島さんは、高校一年の冬からラグビーを始めた異色の経歴をもつ。それまで続けていた野球で培った身体能力が活き、高校三年次には高校日本代表にまで上り詰めた。その後は早稲田大学で活躍し、現在トップリーグの「サントリーサンゴリアス」でセンターのポジションを任されている。また、そこでの活躍が注目され、今年行われるリオ



五輪から正式種目に採用された「七人制ラグビー」の日本代表にも選出された。

大島さんは「私は高校時代にラグビーと出会いました。ラグビーを始め、運良く大学社会人とプレーを続けることができ、現在は七人制ラグビー日本代表候補として二〇一六年八月に行われるリオオリンピック出場を目指して活動しています。今はまだセレクション合宿の段階ですが、チームの目標はリオでメダルを取ることです。二〇一五年にはラグビー日本代表がW杯で日本ラグビーの歴史を変えました。今回七人制ラグビーが初めてオリンピック種目加わったというところで、私たちは日本ラグビーに新たな歴史を作りたいと思います。皆様の応援よろしく願います。」と爽やかな笑顔で語った。この夏、リオから母校に金色の笑顔を届けてもらいたい。

**北野 裕一さん (四七期卒)**  
国分寺中学校→國學院大学栃木  
高等学校→國學院大学→  
パーク24

中学校時代、全国大会出場を果たすことができなかった北野さんだが、本校で努力を重ね、

二年次には夢の舞台インターハイに初出場し、三年次には本校初のインターハイチャンピオン(当時81kg級)となった。北野さんは当時を振り返り「高校時代に学ばせていただいたことは沢山ありますが、特に大切だと感じたのは考えて稽古をし、それを楽しむことだと思えます。楽しみながらやった方が、淡々と稽古をこなすよりも身になります。また、楽しむことで疑問が湧いてきたり、試行錯誤を楽しんだり。そういった好循環の中で稽古に取り組むことが成長の近道だと学ばせていただきました。」と語る。大学卒業後は実業団の「パーク24」に入社し、厳しい稽古を積む。その努力の成果が発揮され、今年四月二十九日に行われた、柔道家の夢である「全日本選手権」に本校卒業生初の出場をすることができた。体重無差別で日本一を決める大会であり、90kg級の北野さんの出場は快挙である。北野さんは「柔道家として一度は出場したい」と思い続けた大会が全日本選手権でした。日本武道館の一つしかない試合場で柔道をできた高揚感や感動は、夢に見ていた以上のものがありました。今回は二回戦で敗れてしまいましたが、再度この畳でリベンジできる。ようこれからも稽古に励みます。年齢的にも次の東京オリンピックがラストチャンスとなります。まずは講道館杯で優勝し、強化選手として国際大会に出場される一つの目標です。」と熱く語ってくれた。今後その変化自在な柔道で、柔道界全体を大いに盛り上げてくれることを期待したい。

# 平成 29 年度 中学校・高等学校 生徒募集について

◆ご子息・ご息女が中学・高等学校の受験をお考えの方は、母校入試室にご相談下さい。

## 高 校

**学力診断テスト** 10月16日(日) 場所 / 本校キャンパス・学園教育センター (栃木駅前)

**国栃チャレンジ** 入試の雰囲気を経験しながら、学力到達度を判定します。

【判定】①現在の学力(得点・順位等) ②本校の各コースへの合格可能性

【受験型】5教科型または3教科型選択 【受験料】無料

**入試説明・相談会** 9月25日(日) 10月22日(土) 10月30日(日) 時間 / 9:30～

11月3日(木・祝) 11月12日(土) 11月23日(水・祝) 場所 / 本校キャンパス

12月4日(日) ※個別相談のみ 学園教育センター (栃木駅前)

**入学試験日** 1月6日(金) 単願 1月7日(土) 併願 1月28日(土) 単願・併願

## 中 学 校

**英語・算数教室** ④7月31日(日) ⑤8月7日(日) ⑥8月20日(土)

場所 / 本校キャンパス (④⑤) ※①～③は既に終了しました

学園教育センター【栃木駅前】(⑥ 10:30～12:00) ※要予約

**入試説明・相談会** 9月4日(日) 9月24日(土) 10月22日(土) 11月3日(木・祝)

場所 / 本校キャンパス 時間 / 10:00～

**入学試験日** 第1回入試 11月26日(土) 自己推薦入試(単願) 一般入試(単願・併願)

第2回入試 12月10日(土) 自己推薦入試(単願) 一般入試(単願・併願) 英語入試(単願・併願)

第3回入試 1月22日(日) 自己推薦入試(単願) 一般入試(単願・併願)

場所 / 学園教育センター (栃木駅前)

※一般入試・英語入試の成績が特に優れている者に奨学生の資格が付与されます。



## 中学・高校同時開催

**1日体験学習** 7月31日(日) 8月7日(日) 場所 / 本校キャンパス 時間 / 9:00～12:30

Come on in 国学院 生徒によるコース・部活動の紹介や楽しい講座を実施します。予約なしで参加できます。

**国学院祭(文化祭)** 9月10日(土) 9:30～16:00 9月11日(日) 9:00～15:30

**(体育祭)** 9月17日(土) 8:45～16:00

場所 / 本校キャンパス

文化祭の2日間、学校生活や入試についての相談も受け付けます。

日本全国はもとより、世界を舞台に活躍している会員の皆様の便りに触れ、大変喜ばしく、また同じ同窓会の会員であることが誇らしく思われます。

同窓会事務局も、会員の皆様の活躍に負けぬよう、ますます会を発展させるべく力を尽くしていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

清少納言は、ウグイスが夏になっても鳴いていることを不満に思っていました。母校のある太平山ではウグイスとホトトギスが競うように鳴き渡り、母校の活発な雰囲気ますます盛り上げてくれているかのようです。

## 編集後記

### 補助金のお知らせ

同窓会・クラス会を行う際には、事務局にご連絡いただければ、補助金として2万円をお使いいただけます。積極的に立案・参加下さい。